

平野小剣 ひらの こけん 社会運動家。明治二十四年九月十二日福島縣生れ、

昭和十五年十月二十一日没（二六九一―一九四〇）。本名板本重吉。筆名タロ

ガミ生、平野生。上京して印刷工となり労働運動に関與。大正十一年

全國水産社創立の參劃として總領を起するなど組織擴大に貢献し、十

二年遠征事件の嫌疑を受け除名となる。昭和に入り愛國運動に轉じ、

内外更始俱樂部を組織して機關紙『革新時報』を發刊。更に支那渡入

となり大陸でも活動。

著書『人類愛』等。編（改訂増補）『合著・平野清作編、五版・昭

和五年四月十五台群馬・全國東水産社駐在聯盟本部』等。